

形質変更時届出管理区域台帳

名古屋市

整理番号	条 28-3	指定年月日・指定番号	平成28年4月15日 管 - 74	所在地	名古屋市東区葵一丁目1609番の一部及び1610番の一部		
調製・訂正年月日	平成28年4月15日（平成28年4月28日指定解除）						
形質変更時届出管理区域の概況	更地				面積	257㎡	
土壌汚染のおそれの把握、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染等調査又は自主調査の結果により指定された形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該省略の理由							
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置							
汚染の拡散の防止等の措置が講じられた形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該汚染の拡散の防止等の措置							
第53条の7第1号ウ若しくはエ又は第53条の16第4号に該当する区域にあつては、その旨							
形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称	
	H28. 2. 12	砒素及びその化合物		含有量基準・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準		株式会社ダイセキ環境ソリューション	
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類		実施者	土壌搬出	管理汚染土壌の処理方法
	H28. 2. 17	H28. 3. 24	土壌汚染の除去（基準不適合土壌の掘削による除去）		土地所有者	有 ・無	浄化等処理施設にて処理
						有・無	
						有・無	
						有・無	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 「形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態

- 1 形質変更時届出管理区域の所在地
名古屋市東区葵一丁目1609番の一部及び1610番の一部（詳細は4のとおり）
- 2 試料の採取を行った日
平成27年11月20日、平成28年1月20日～22日、28日
- 3 調査結果
 - (1) 土壌ガス調査
表1のとおり
 - (2) 表層土壌調査
表2のとおり
 - (3) 表層土壌調査（単位区画）
表3のとおり
 - (4) 深度調査
表4のとおり
 - (5) 地下水調査
表5のとおり
- 4 形質変更時届出管理区域及び試料採取位置図
図のとおり

表1 土壌ガス調査

(単位:vol.ppm)

30m 格子	試料採取等 単位区画	第一種特定有害物質										
		1,1-ジクロ ロエチレン	ジクロロ メタン	シス-1,2- ジクロロ エチレン	1,1,1-トリ クロロエタン	四塩化炭素	1,2-ジクロ ロエタン	ベンゼン	トリクロロ エチレン	1,3-ジクロ ロプロペン	1,1,2-トリ クロロエタン	テトラクロロ エチレン
A1	A1-5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
土壌ガス 定量下限値		0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.05	0.1	0.1	0.1	0.1

※定量下限値未満の数値はND（不検出）とする。

表2 表層土壌調査

(単位：土壌溶出量 mg/L、土壌含有量 mg/kg)

分類	分析項目	土壌汚染等 処理基準	30m格子 (試料採取等单位区画)	
			A1 (A1-1,2,4,5,7)	
土壌溶出量調査に係る測定	第二種特定有害物質	カドミウム及びその化合物	0.01以下	0.001未満
		六価クロム化合物	0.05以下	0.01未満
		シアン化合物	検出されないこと	不検出 (0.1未満)
		水銀及びその化合物	0.0005以下	0.0005未満
		セレン及びその化合物	0.01以下	0.002未満
		鉛及びその化合物	0.01以下	0.005未満
		砒素及びその化合物	0.01以下	0.012
		ふっ素及びその化合物	0.8以下	0.36
	ほう素及びその化合物	1以下	0.08	
	第三種特定有害物質	シマジン	0.003以下	0.0003未満
		チオベンカルブ	0.02以下	0.002未満
		チウラム	0.006以下	0.0006未満
		ポリ塩化ビフェニル	検出されないこと	不検出 (0.0005未満)
		有機りん化合物	検出されないこと	不検出 (0.1未満)
土壌含有量調査に係る測定	第二種特定有害物質	カドミウム及びその化合物	150以下	10未満
		六価クロム化合物	250以下	20未満
		シアン化合物	50以下	5未満
		水銀及びその化合物	15以下	1未満
		セレン及びその化合物	150以下	10未満
		鉛及びその化合物	150以下	10
		砒素及びその化合物	150以下	10未満
		ふっ素及びその化合物	4,000以下	100未満
		ほう素及びその化合物	4,000以下	100未満

※ 網掛けは、土壌溶出量基準不適合を示す。

表3 表層土壌調査（単位区画）

（単位：土壌溶出量 mg/L）

	分類	分析項目	土壌汚染等 処理基準	A1				
				A1-1	A1-2	A1-4	A1-5	A-7
土壌溶出量調査に 係る測定	第二種特定 有害物質	砒素及びその化合物	0.01以下	0.013	0.015	0.010	0.011	0.010

※ 網掛けは、土壌溶出量基準不適合を示す。

表4 深度調査

(単位：土壌溶出量 mg/L)

単位区画	A1-1	A1-2	A1-4	A1-5	A1-7
項目	砒素及びその化合物（土壌溶出量調査）				
土壌汚染等処理基準	0.01以下				
1m	0.011	0.012	0.010	0.010	0.008
2m	0.008	0.007	0.005未満	0.012	0.005未満
2.4~2.5m (流動化処理土上端)	0.005未満	—	0.005未満	0.005未満	—
2.5~2.6m (流動化処理土上端)	—	0.005未満	—	—	0.005未満
3m	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
4m	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
5m	0.005未満	—	0.005未満	—	0.005未満

※ 網掛けは、土壌溶出量基準不適合を示す。

※ — は、該当採取土壌なしを示す。

表5 地下水調査

(単位：地下水 mg/L)

単位区画	A1-2
項目	砒素及びその化合物
地下水	0.005未満
地下水基準	0.01以下

図 形質変更時届出管理区域及び試料採取位置図

